

個人投資家向け情報提供

1. 評価対象企業（28社）

大和ハウス工業、アサヒグループホールディングス、キリンホールディングス、J. フロント リテイリング、セブン&アイ・ホールディングス（新規）、住友化学、三井化学、野村総合研究所、JXTGホールディングス、丸一鋼管、住友金属鉱山、小松製作所、ダイキン工業、セガサミーホールディングス（新規）、日本電産、オムロン、ソニー（新規）、シスメックス、SUBARU、三井物産、三菱UFJフィナンシャル・グループ、三井住友フィナンシャルグループ、東京海上ホールディングス（新規）、日本航空（新規）、ANAホールディングス、日本電信電話、KDDI、東京瓦斯

（証券コード協議会銘柄コード順）

2. 評価方法等

(1) 評価対象企業の選定

- ① 優良企業選定の評価対象企業は、本年度のディスクロージャー優良企業選定対象である各業種（17業種）および新興市場銘柄についての選定結果において、各業種等の上位1割（評価対象企業の数で10で割った数（小数点第1位を切上げ））のうち、2017年7月から2018年6月までの間において、「個人投資家向け会社説明会」を開催した28社とした。
- ② 本年度の評価対象企業の内訳は、前回に引き続き対象となった企業18社、前々回以前に対象となり本年度再び対象となった企業（再対象企業）5社、新規企業5社である。

(2) 評価分野の構成

評価分野	本文中の略称	評価項目(注1)数	配点
①個人投資家向け会社説明会の開催等	個人投資家向け会社説明会	4	21
②ホーム・ページにおける開示等	ホーム・ページ	9	61
③事業報告書等（注2）の内容	事業報告書等	3	18
計		16	100

（注1）評価項目の内容および配点は152頁参照。

（注2）直近事業年度の事業報告書、株主通信など株主や個人投資家が容易に取得可能な、事業・業績の概況について分かりやすい解説を行っているIR関連資料（アニュアルレポート、統合報告書、ESG情報等を含む）として作成しているもので、会社側から提供のあったいずれか1種類を評価対象とした。

(3) 評価方法

評価項目（16項目）のうち、個人投資家向け会社説明会の開催の有無等5項目についての評価は、各評価対象企業にアンケート調査を実施し、その回答結果を基に評点を付した。残りの11項目の評価は、ディスクロージャー研究会「個人投資家向け情報提供専門部会」の委員（15名）が行い、最終評価は両者の評点を合算して行った。

3. 評価結果

(1) 総括（個人投資家向け情報提供における評価比較総括表（151頁）参照）

本年度の総合評価平均点は74.2点で、評価点80点台が11社（昨年度8社）、70点台が8社（昨年度8社）、

60 点台が 5 社（昨年度 4 社）、60 点未満が 4 社（昨年度 4 社）となった。3 つの評価分野の平均得点率（評価対象企業の平均点／配点（以下省略））を見ると、**個人投資家向け会社説明会**が 65%（昨年度 64%）、**ホーム・ページ**が 77%（昨年度 76%）、**事業報告書等**が 76%（昨年度 78%）となり、いずれの分野とも昨年度とほぼ同水準となった。

(2) 評価対象企業に対するアンケート結果を基にした評価

- ① 評価対象企業へのアンケート結果を基に評価した 5 項目について見ると、**個人投資家向け会社説明会**に関しては、昨年 7 月から本年 6 月までの 1 年間の平均開催回数は、9.2 回（昨年度 9.6 回）、経営トップが説明を行っている企業は、対象企業 28 社中 15 社（54%）で、その割合は昨年度（42%）を上回った。
- ② また、個人投資家向け会社説明会の内容をホーム・ページに掲載している企業は、28 社中 20 社（71%）で、昨年度と同率であった。
- ③ この 20 社について見ると、配布資料に加え動画または音声配信により視聴できる企業は 14 社（70%）、配布資料のみは 6 社（30%）であり、動画または音声配信を行う企業の割合は昨年度（76%）をやや下回った。
- ④ 次に、**ホーム・ページ**に関しては、独立した個人投資家向けサイトを設けている企業は、26 社（93%）であり、その割合は昨年度（88%）をやや上回った。
- ⑤ また、「各種説明会（個人投資家向け説明会を除く）の内容は、ホーム・ページに掲載されて誰でも閲覧できること」については、全社が対応できている。対応状況として、動画掲載が 19 社（全体に占める割合（以下省略）68%）〔昨年度 17 社（71%）〕、音声配信が 5 社（18%）〔昨年度 2 社（8%）〕、資料掲載が 4 社（14%）〔昨年度 5 社（21%）〕となっており、昨年度と比べると、動画掲載の割合が減少し、音声配信の割合が増加した。

(3) 専門部会委員による評価

- ① 専門部会委員は、ホーム・ページ等における開示内容が一般投資家に理解できるように具体的に分かりやすく説明・記載されているか、また、利用しやすいように工夫がされているかといった観点から、11 項目について評価を実施した。
- ② 本年度の評価対象企業には、新規企業または再対象企業もある。このため、昨年度と同列には比較できないが、11 項目中 4 項目（(a), (b), (c), (e) ii）において平均得点率が昨年度を若干上回り、2 項目（(d), (h)）が同率、5 項目（(e) i, (e) iii, (f), (g), (i)）が若干下回った。

【個人投資家向け会社説明会】

- (a) 「ホーム・ページに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、分かりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していますか」（平均得点率 56%〔昨年度 54%〕）（参考）会社説明会がホーム・ページに掲載されている 20 社の平均得点率 83%〔昨年度 76%〕

【ホーム・ページ】

- (b) 「IR に関するホーム・ページは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつ分かりやすく工夫されていますか」（平均得点率 84%〔昨年度 83%〕）
- (c) 「個人投資家向けサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ分かりやすく工夫されていますか。また、IR 情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していますか」（平均得点率 73%〔昨年度 68%〕）（参考）上記独立した個人投資家向けサイトを設けている 26 社（3. (2) ④参照）の平均得点率 78%〔昨年度同率〕
- (d) 「事業内容（主力商品、主力サービス等）や業界動向が具体的に分かりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか」（平均得点率 78%〔昨年度同率〕）
- (e) 「ホーム・ページに掲載されている各種説明会資料（個人投資家向け会社説明会資料およびその他掲載資料を含む）について」

- i 「業績の動きが、具体的に分かりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか」（平均得点率 78%〔昨年度 79%〕）
 - ii 「業界動向が、分かりやすくまとめた資料を掲載するなど、具体的に分かりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか」（平均得点率 67%〔昨年度 64%〕）
 - iii 「経営目標・経営戦略が、会社の強み（業界シェアや他社との差別化等を含む）や課題等を踏まえて、具体的にかつ分かりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか」（平均得点率 77%〔昨年度 79%〕）
- (f) 「ホーム・ページに掲載のよくある質問と回答（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されているなど、全体的に充実し、分かりやすいですか」（平均得点率 70%〔昨年度 71%〕）

【事業報告書等】

- (g) 「全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていますか」（平均得点率 77%〔昨年度 80%〕）
- (h) 「経営方針、中・長期経営ビジョンが分かりやすく、かつ簡潔に説明されていますか」（平均得点率 75%〔昨年度同率〕）
- (i) 「業績の動きが分かりやすく（読み手が理解しやすいように）説明されていますか」（平均得点率 77%〔昨年度 78%〕）

(4) 上位3企業の評価概要

第1位 日本電産（ディスクロージャー優良企業〔11回目〕、総合評価点 89.3点〔昨年度比+4.8点〕

- ① 同社は、個人投資家向け会社説明会が同得点第1位（94%）、ホーム・ページが第1位（89%）、事業報告書等（「株主通信」）が同得点第4位（85%）となった。
- ② 個人投資家向け会社説明会においては、説明会の内容に関して、分かりやすく、かつ充実していることが、最も高い評価となった。例えば、2018年2月に開催された説明会のプレゼンテーション資料によると、同社の代表取締役会長兼社長が「夢をかたちにする経営」と題し、同社の成長の軌跡、業績等の推移の説明に始まり、モータの用途（クルマ・ロボティクス・省エネ家電・ドローン等）に技術革新の大波が到来していることや、中期戦略目標（Vision 2020）の数値目標等について説明を行った。なお、ホーム・ページに掲載されている説明会の内容に関し、ストーリー性のある内容がビジュアル化されていて分かりやすく、同社の目指す方向性が強く伝わるとの声があった。
- ③ ホーム・ページにおいては、IRに関するホーム・ページが、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつ分かりやすく工夫されていることが満点評価となったほか、個人投資家向けサイトが探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ分かりやすく工夫されていること、メール配信サービスなどの機能を提供していることが極めて高い評価となった。また、事業内容や業界動向が具体的に分かりやすく説明されていることも最も高く評価された。さらに、ホーム・ページに掲載されている各種説明会資料について、業績の動きが具体的に分かりやすく説明されていることが最も高い評価となったことに加え、経営目標・経営戦略が、会社の強みや課題等を踏まえて、具体的にかつ分かりやすく説明されていることも高く評価され、委員が評価した7項目中4項目において単独または同得点第1位となった。なお、上記4項目中の1項目である「事業内容や業界動向の説明」に関し、普段触れる機会のないモータについて、製品の説明が分かりやすく記載されている、事業内容やシェアなどが数値化されていて理解しやすい、キーとなる数値を提示することで投資家の関心を引き寄せ、図表の有効活用と簡単な文章で分かりやすく説明しているとの声があった。
- ④ 事業報告書等においては、「全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていること」が、極めて高い評価となった。なお、図表、写真が見やすく配置されている上、Q&Aやニュースなど興味を引く内容が織り込まれている、図表には同社が訴えたいポイントが付記されているので理解しやすい、限定された紙面を有効活用しているとの声があった。

第2位 三井物産（ディスクロージャー優良企業〔初受賞〕、総合評価点 87.2点〔昨年度比+7.8点〕）

- ① 同社は、**個人投資家向け会社説明会**が同得点第7位（90%）、**ホーム・ページ**が同得点第3位（86%）、**事業報告書等**（「統合報告書」）が第1位（89%）となった。
- ② **個人投資家向け会社説明会**においては、例えば、2017年12月に開催された説明会の動画によると、同社の代表取締役社長が同社の目指す在り姿、中期経営計画の定量目標、株主還元方針を説明した後、経営環境の変化やリスクに対応した重点施策（中核分野のさらなる強化、新たな成長分野の確立、キャッシュフロー経営の進化と財務基盤強化、ガバナンス・人材・イノベーション機能の強化）について説明を行った。なお、動画に併せて説明骨子が掲載されていることなど、投資家向け情報が充実しているとの声があった。
- ③ **ホーム・ページ**においては、**IR**に関するホーム・ページが、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつ分かりやすく工夫されていることが極めて高い評価となった。また、個人投資家向けサイトが探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ分かりやすく工夫されていること、メール配信サービスなどの機能を提供していることも高く評価された。さらに、ホーム・ページに掲載されている各種説明会資料について、業績の動きが具体的に分かりやすく説明されていることが評価されたほか、経営目標・経営戦略が、会社の強みや課題等を踏まえて、具体的にかつ分かりやすく説明されていることが最も高い評価となった。加えて、ホーム・ページに掲載のよくある質問と回答（FAQ）が、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されているなど、全体的に充実し、分かりやすいことも高く評価された。なお、第1位の評価を受けた「各種説明会資料における経営目標・経営戦略の説明」に関し、中核分野に加え、新たな成長4分野が示され、キャッシュフロー経営の深化を謳っており理解しやすい、事業毎のアクションプランが分かりやすい、経営目標や経営戦略について説明を尽くそうという姿勢が窺えるとの声があった。
- ④ **事業報告書等**においては、経営方針、中・長期経営ビジョンが分かりやすく、かつ簡潔に説明されていることが最も高い評価となった。また、業績の動きが分かりやすく説明されていることも極めて高く評価された。なお、第1位の評価を受けた「経営方針、中・長期経営ビジョンの説明」に関し、成果と取組実績の紹介など、投資家目線で作成されている、中期経営計画と関連する項目を有機的に紐づけして説明しているため、理解しやすいとの声があった。

第3位 KDDI（ディスクロージャー優良企業〔初受賞〕、総合評価点 86.5点〔前回比+6.8点〕（注）

- ① 同社は、**個人投資家向け会社説明会**が第3位（93%）、**ホーム・ページ**が第2位（86%）、**事業報告書等**（「統合レポート」）が第12位（80%）となった。
- ② **個人投資家向け会社説明会**においては、説明会の内容に関して、分かりやすく、かつ充実していることが、高く評価された。例えば、2018年2月に開催された説明会の動画によると、同社の代表取締役執行役員副社長が「KDDIの事業概要と成長戦略」と題し、モバイル通信市場や固定通信市場の現状説明、前中期経営目標の振り返り、新たな成長戦略（持続的な利益成長と株主還元強化の両立）の事業戦略や数値目標等について説明を行った。なお、ホーム・ページに掲載されている説明会の内容に関し、伝えたいポイントをグラフや画像により分かりやすく表現する工夫がされている、ミーティングメモ（議事録）や質疑応答（要旨）も参考になるとの声があった。
- ③ **ホーム・ページ**においては、ホーム・ページに掲載されている各種説明会資料について、業績の動きが具体的に分かりやすく説明されていることが高く評価された。また、経営目標・経営戦略が、会社の強みや課題等を踏まえて、具体的にかつ分かりやすく説明されていることも高い評価となった。なお、上位に評価された「各種説明会資料における業績の動きの説明」、「各種説明会資料における経営目標・経営戦略の説明」に関し、図表や画像などが分かりやすい上、長期の業績データに加え、今期の計画や業績動向の分析まで詳細に説明されていることを評価する声や、数値目標や重点分野が明確に記載されている上、業界シェアの提示など具体的に分かりやすいとの声があった。
- ④ **事業報告書等**においては、豊富な図・グラフ・表により分かりやすく説明している、同社の注力しているポイントが強く伝わってきた、充実した内容であるとの声があった。

（注）再対象企業の同社については、2014年度における評価を「前回」とした。

上記の**日本電産**、**三井物産**、**KDDI**の3社の努力と姿勢は、ディスクロージャーのさらなる進展のために他の企業の模範となると認められるので、これら3社を本年度の個人投資家向け情報提供における優良企業として選定した。

以 上

2018年度 個人投資家向け情報提供における評価比較総括表

(単位:点)

順位	評価項目	総合評価 (100点)	1. 個人投資家向け会社説明会 の開催等		2. ホーム・ページにおける		3. 事業報告書等の内容	
			評価点	順位	評価点	順位	評価点	順位
			(配点 21点)		(配点 61点)		(配点 18点)	
			経営トップによる説明、説明会の内容のホーム・ページ掲載、分かりやすさ等4項目		個人投資家向けサイトの有無や、事業内容、各種説明会資料の分かりやすさ等9項目		経営方針、中・長期経営ビジョンや業績動向の説明の分かりやすさ等3項目	
1	6594 日本電産	89.3	19.7	1	54.3	1	15.3	4
2	8031 三井物産	87.2	18.9	7	52.3	3	16.0	1
3	9433 KDDI	86.5	19.5	3	52.6	2	14.4	12
	評価対象企業(28社) 評価平均点	74.17	13.66		46.79		13.72	

2018年度 評価項目および配点（個人投資家向け情報提供）

（過去1年間に「個人投資家向け会社説明会」を開催した企業について評価、網掛けの項目は対象企業へのアンケート結果を基に評点）

1. 個人投資家向け会社説明会の開催等	配点 (21点)
(1) 過去1年間（前年7月から本年6月までの間）に個人投資家向け会社説明会を何回開催していますか。 【A.2回以上：2点、B.1回:1点】	2
(2) 個人投資家向け会社説明会は、経営トップが説明を行いましたか。 【A.経営トップが行った：3点、B.経営トップ以外が行った：2点】	3
(3) 個人投資家向け会社説明会の内容は、ホーム・ページに掲載されて誰でも閲覧できますか。 【A.配布資料に加え動画または音声で視聴できる：6点、B.配布資料の掲載のみ：3点、C.掲載なし：0点】	6
(4) ホーム・ページに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、分かりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していますか。【個人投資家向け会社説明会に限定して評価】 【1点～10点の整数で評価。掲載なし：0点】	10
2. ホーム・ページにおける開示等	配点 (61点)
(1) IRに関するホーム・ページは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつ分かりやすく工夫されていますか。 【1点～4点の整数で評価】	4
(2) 個人投資家向けサイト（「個人投資家の皆様へ」等の独立したサイト）が設けられていますか。 【A.あり：1点、B.なし：0点】	1
(3) 個人投資家向けサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ分かりやすく工夫されていますか。また、IR情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していますか。 【1点～6点の整数で評価。個人投資家向けサイトがない場合：0点】	6
(4) 事業内容（主力商品、主力サービス等）や業界動向が具体的に分かりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 【1点～10点の整数で評価】	10
(5) ホーム・ページに掲載されている各種説明会資料（個人投資家向け会社説明会資料およびその他掲載資料を含む）について	
A 業績の動きが、具体的に分かりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 【1点～10点の整数で評価】	10
B 業界動向が、分かりやすくまとめた資料を掲載するなど、具体的に分かりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 【1点～10点の整数で評価】	10
C 経営目標・経営戦略が、会社の強み（業界シェアや他社との差別化等を含む）や課題等を踏まえて、具体的に分かりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 【1点～10点の整数で評価】	10
(6) 各種説明会（個人投資家向け会社説明会を除く）の内容はホーム・ページに掲載されて誰でも閲覧できますか。 【A.動画または音声で視聴できる：5点、B.資料のみ掲載：2点、C.掲載なし：0点】	5
(7) ホーム・ページに掲載のよくある質問と回答（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されている等全体的に充実し、分かりやすいですか。 【1点～5点の整数で評価。FAQの掲載がない場合：0点】	5
3. 事業報告書等の内容【注】	配点 (18点)
(1) 全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていますか。 【1点～6点の整数で評価】	6
(2) 経営方針、中・長期経営ビジョンが分かりやすく、かつ簡潔に説明されていますか。 【1点～6点の整数で評価】	6
(3) 業績の動きが分かりやすく（読み手が理解しやすいように）説明されていますか。 【1点～6点の整数で評価】	6
<p>【注】直近事業年度の事業報告書（または報告書）、株主通信（または株主の皆様へ）など株主や個人投資家が容易に取得可能な、事業・業績の概況について、分かりやすい解説を行っているIR関連資料（アニュアルレポート、統合報告書、ESG情報等を含む）として作成しているもので、会社側から提供のあったいずれか一種類を評価対象とする。</p>	

個人投資家向け情報提供専門部会委員

部会長	西澤 隆	野村證券
部会長代理	河合 信夫	みずほ証券
	井場 浩之	SMBC 日興証券
	岩崎 利昭	水戸証券
	鶴崎 和彦	岡三証券
	宇田川 克己	いちよし証券
	大坂 隼矢	野村證券
	大塚 俊一	いちよし証券
	岡本 佳佑	大和証券
	小松崎 直樹	丸三証券
	高橋 卓也	大和証券
	西田 美紀彦	みずほ証券
	穂積 拓哉	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券
	堀内 敏一	岩井コスモ証券
	松丸 修	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券